

東京商工会議所世田谷支部 平成25年度 事業計画<概要>

現状認識	●わが国は、依然として先行き不安感が払拭されないまま、円高と長期のデフレ、エネルギー問題、財政再建、震災復興の遅れ等の重要課題が山積している。 ●地域の活性化と中小企業の活力強化は経済成長の原動力であり、区内事業所の7割以上を小規模事業所が占めている世田谷区では、中小企業の活力が地域の活力にも大きく影響する。
基本方針	●区内中小企業に対して、より広範囲、総合的かつ時宜を得た支援を図るため、世田谷区、(公財)世田谷区産業振興公社、および区内産業関係団体等との連携をこれまで以上に強化する。 ●「東京商工会議所中長期プラン」および「世田谷区産業ビジョン」の実現および多様化する会員企業のニーズへの対応に向け、次の5点を柱として事業を着実に実施する。

1. 区内産業の振興

(注) 以下※印は重点事業

中小企業の多様な経営課題に対してきめ細かく対応し、中小企業の活力強化を図るとともに、地元行政、関係団体等との協働により、地域社会を支える産業の振興を図る。

- ※(1)区等行政および(公財)世田谷区産業振興公社との連携による中小企業経営支援事業の推進
- ※(2)マル経融資制度の利用促進、中小・小規模企業に対する相談・指導
- ※(3)ビジネスマッチングの推進
- ※(4)経営危機管理対策事業
- ※(5)区内商店街活性化に向けた支援
- ※(6)産業交流促進事業の推進
- ※(7)障害者就業支援事業の実施
- ※(8)中小企業・若年者マッチング支援事業の実施
- ※(9)新産業育成・推進事業
 - (10)税制、雇用・労働問題、まちづくり、少子高齢化、国際化等、経済・社会的課題への対応
 - (11)創業支援事業の積極的推進
 - (12)区内関係団体(社労士会・税理士会等)との連携による経営支援事業の推進
 - (13)ハローワーク・東京都労働相談情報センターとの連携
 - (14)職場内における心の健康対策の推進
 - (15)ワーク・ライフ・バランスの啓発促進

2. 意見要望活動の積極的推進

現場に立脚した活動を通じて、中小企業や地域の声をタイムリーに集約し、必要に応じ、他の産業団体等と連携しつつ、とりまとめた意見・要望等を、国政・都政レベルでは本部の所管部署、区政レベルでは地元行政等に提出し、区内産業の発展および地域経済の活力強化の実現を図る。

- ※(1)経済社会の変化に対応し、区内産業振興および地域活性化を目的とした意見要望活動の推進
- (2)提出した意見要望に対する行政の対応確認・推進活動
- ※(3)区議会議員団への支援要請活動の推進
- (4)役員と行政、議員との懇談会の開催
- ※(5)「せたがやエコノミクス」による、中小企業の経営情報の提供
- ※(6)景況調査事業の実施
- ※(7)東京外かく環状道路建設、中央自動車高井戸入り口整備の促進
- (8)産業交流促進会議の定期開催
- (9)産業団体との連携強化、区内経済3団体による懇談会の開催

3. 地域活力の創造

地域資源・特性等を活かした地域ブランドづくりを確立し、世田谷の新たな魅力を創造するとともに、産業の発展ならびに地域の活性化を図る。

- ※(1)社会貢献事業の推進
- ※(2)世田谷の魅力・ブランドづくりと観光資源の開拓・有効活用
- ※(3)まちなか観光事業の推進
- ※(4)オリンピック・パラリンピック東京招致に向けた取り組み
- ※(5)「世田谷ナンバー」導入に向けた取り組み
 - (6)区内地域イベントへの参画・支援
 - (7)教育・文化活動への支援
 - (8)地域防災・防犯対策の推進

4. 環境問題への取り組み

中小企業の環境問題に対する理解や意識を高めるとともに、環境経営への取り組み、地域社会において環境に配慮した企業行動の促進や環境への保全活動の推進を図る。

- ※(1)世田谷地域環境グループネット事業の推進
- ※(2)地域企業における省エネルギー行動の推進および再生可能エネルギーの利用促進
- ※(3)一般廃棄物夜間収集事業の拡大・強化
- (4)環境適応型・保全型企業の育成および環境に配慮した企業への支援

5. 組織基盤の強化

支部設立40周年を迎えるにあたり、地域経済団体としてより強い信頼を得るべく、会員増強を強力に推進するとともに、役員間、会員間の積極的な親睦・交流を通じ、組織運営を強化する。

- ※(1)会員増強ならびに退会防止の推進
- ※(2)役員・評議員体制の充実・強化
- ※(3)会員間ビジネス交流事業の拡充
- ※(4)支部だより等支部事業の広報活動ならびにFAX等を活用した情報提供の拡充・強化
- ※(5)ホームページによる情報発信
- ※(6)支部設立40周年記念事業の実施
- ※(7)若手経営者交流事業
 - (8)役員・評議員懇親および会員親睦ゴルフ大会、会員交流ボウリング大会の開催
 - (9)各種業界との連携強化を通じた分科会活動の積極的な推進
 - (10)マル経融資利子補給請求に伴う事務代行の実施

世田谷支部25年度事業計画を策定
地域産業の活力強化へ、連携して支援

東京商工会議所世田谷支部(大場信秀会長)は2月19日に開催した第265回役員会・第87回評議員会で、平成25年度世田谷支部事業計画を策定しました。区内中小企業に対してより広範囲、総合的かつ時宜を得た支援を図るため、世田谷区、(公財)世田谷区産業振興公社および区内産業関係団体等との連携をこれまで以上に強化して事業に取り組みます。「東京商工会議所中長期ビジョン」および「世田谷区産業ビジョン」の実現を目指す。まず第1には、区内産業の振興。中小企業の多様な経営課題にきめ細かく対応し、中小企業の活力強化を

図るとともに、地元行政、関係団体等との協働により、地域社会を支える産業の振興を図ります。第2に、意見要望活動の積極的推進。現場に立脚した活動を通じて中小企業や地域の声を集約し、他の産業団体等と連携しつつ、とりまとめた意見・要望を地元行政等に提出し、区内産業の発展および地域経済の活力強化の実現を図ります。

第3に、地域活力の創造。地域資源・特性等を活かした地域ブランドづくりを確立し、世田谷の新たな魅力を創造するとともに、産業の発展ならびに地域の活性化を図ります。第4に、環境問題への取り組み。中小企業の環境問題に対する理解や意識を高めるとともに、環境経営への取り組み、地域社会における省エネルギー行動の推進や再生可能エネルギー利

用の促進など、環境に配慮した企業行動や環境への保全活動の推進を図ります。第5に、組織基盤の強化。支部設立40周年を迎えるにあたり、地域経済団体としてこれまで以上に強い信頼を得るべく、会員増強を強力に推進するとともに、役員間・会員間の積極的な親睦・交流を通じ、一体感を醸成します。主な重点事業は左記の表の通りです。

世田谷ナンバー
実現決起大会を開催しました

3月26日、成城ホールにて「世田谷ナンバー」を実現する会(会長・大場信秀東京商工会議所世田谷支部長)の主催で、世田谷ナンバー実現決起大会が開催されました。当日は東京商工会議所世田谷支部会員ほか約400名が参加し、盛況となりました。昨年12月末に発足した「世田谷ナンバー」を実現する会の活動報告に続いて、立教大学の清水慎一教授が「世田谷ナンバーと観光振興について」と題して基調講演を行いました。講演では、ご当地ナンバーを契機に地域振興・観光振興に取り組み成果をあげた会津の例を紹介するなどしました。その後、世田谷まちなか観光研究会会長の桑島俊彦東商世田谷支部副会長、保坂農人区長、区内在住で音楽プロデューサー・モータージャーナリストの松任谷正隆氏が参加しました。

また当日は、大会に先立って大場会長、保坂区長が成

城駅前署名活動を行いました。賛同する方々から署名を集めました。



大会には約400名が参加 座談会の様子



大会に先立って成城駅前署名活動を行いました